

キッズだより



令和8年9月 第54号
たかといちどいキッズ



♪ こーりゃ どーこの じーそうさん
うーみの はーたの じーそうさん
うーみに つーけて どぼーん ♪

このわらべうたは、こどもを横抱きにして、うたに合わせて左右に揺らします。最後の「どぼーん」で優しく下ろします。こどもを横抱きにすると、自然と目が合います。目が合うと恥ずかしくてそらすこどももありますが、繰り返し楽しんでいると合ってきます。目と目が合うことで、私とこどもは自然とにっこり微笑み合います。私はその時間を大切にしています。わらべうたを通して心を通わせ、安心や心地よさを感じられるようにしています。こどもはこのわらべうたが大好きで、エンドレスです。こどもは喜んでいますが、大人はなかなかの重労働です。こどもを横抱きすることで腕の筋力アップ、左右に動かす時にはウエストを意識して動かすことで筋トレの動きになり、こどもと楽しく遊びながら運動する良い機会になっています。ぜひご家庭でも楽しんでください。歌は伝授します。



7月の熊本で震度7の地震、8月の千葉を中心とした大雨による災害など、各地で自然災害が発生しています。災害は、いつどこで起こるのか分からないからこそ、日頃の備えが大切だと改めて感じました。9月1日は『防災の日』です。たかとりちどり保育園とキッズが同時に地震の避難訓練をします。地震の時は、どのように身を守るのか、どのように避難するのか、こどもたちにわかりやすく伝えていきたいと思います。

日頃から様々な避難訓練を行っていますが実際に起こった時のことを考えると、「こどもたちをどのように安全に避難させるのか」「保護者の皆さんへどのように連絡を取り、こどもたちを引き渡すのか」「その時、職員はどのように動くのか」など、様々なことを具体的に想定しておくことが大切です。今回の災害をきっかけに身近なものと捉え、改めて職員間でも避難方法や連絡体制、災害時の対応についての話し合いをしています。「もしもの時」に、こどもたちの命を守るために、職員一人ひとりが考え、判断し、行動できるように備えていきたいと思います。ご家庭でも、いざという時の連絡方法や避難場所について話し合う機会をもっていただければと思います。

北坂 美知子



9月の予定



誕生会	2日(水)	避難訓練	15日(火)
救急訓練	18日(金)	発育測定	24日(木)





あやひ・ひかりぐみ



先月は水や氷など、様々な感触遊びを楽しみました。初めての感触遊びに興味津々なこどもたち。水遊びでは、タライやバケツの中の水にそっと手を入れ嬉しそうにしていました。体に水がかかると声を出して楽しそうにする姿が見られました。氷遊びでは、丸い氷や四角い氷を用意しました。様々な形の氷をしばらく不思議そうに見つめ、手渡すと少しずつ触って感触や冷たさを楽しんでいました。今後も様々な素材での感触遊びを積極的に取り入れ、五感を使って楽しめるようにしていきます。

ずり這いからハイハイになり運動量が増えてきました。また少しずつ歩行を始める子もいます。マットやトンネルを使って、十分に体を動かして楽しめるようにしていきます。



なんだろう



つめたいね



ひかりぐみ



こどもたちは散歩に出掛けることが分かると、下駄箱から靴を出して並べ、自分で履こうとしています。マジックテープをはずして、片足だけ履き「みて」と得意気な表情を浮かべています。「上手に履けたね」と声をかけると靴を指差し、嬉しそうにしていました。これからも、履こうとする姿を認めたり、履き方を伝えながら手を添え援助したりすることで、自分でできた喜びが感じられるようにしていきます。

動物が出てくる絵本を読むと、動物の名前を言ったり、鳴き声を真似たりしています。一緒に動物の歌を歌ったり、自由に表現したりすることで、動物になりきって遊ぶことを楽しめるようにします。



はけるかな



テープ
はずせるかな



ひかり・じゅんぐみ



8月は、パズルやカルタに興味をもち繰り返し遊んでいました。型はめパズルや10~30ピースのパズルに挑戦しています。難しそうにしながらも、保育士が見守り一緒にすることで完成できるようになってきました。「できた!」と嬉しそうに見せている姿が可愛いです。カルタでは繰り返し楽しむことで札の内容を覚え嬉しそうに取っています。友だちの姿を見て、興味をもち真似して楽しむ姿が見られるようになってきました。絵の説明をしたり、ヒントを出したりすることで一緒に楽しめるようにしています。今後も年齢に合わせて関わり、一人ひとりが満足して楽しめるようにしていきます。

手洗いに誘うとこすり洗いをし、意識して洗おうとする姿が増えてきました。丁寧に手洗いができるよう、傍で見守りながら声を掛けたり、手を添えたりして援助していきます。



ここ!



とれたよ





じゅんぽ



戸外から帰った時や、トイレの後、食事の前などに丁寧に手を洗おうとする姿が増えてきました。早く遊びたい、早く食べたいという気持ちから急いで洗おうとする姿もあります。その都度、洗い方を知らせたり、洗おうとする姿を認めたりすることで、手の甲や指の間も綺麗に洗おうとしています。洗い終わると「びかびかだよ！」と綺麗になった手を嬉しそうに見せています。日々の生活の中で手洗いの大切さを知らせながら、丁寧に手を洗う習慣が身につくよう援助していきます。

はさみや粘土など指先を使う遊びを楽しんでいるこどもたち。遊びの中で手や指を動かす経験を重ねられるように、指先を使った遊びを楽しめるようにしていきます。一人ひとりの「やってみたい」という気持ちを大切にしていきます。



ごしごし
あらうよ



びかびかに
なったよ



《旬の食材に触れてみよう！》



5月に旬の野菜や果物について知り、実際に触れる食育活動を行いました。まずはイラストカードを使い、「これは何かな？」とクイズをしたり、食材の名前をみんなで言ったりしながら、春の食材に親しみました。実際に触れたのは、キャベツ、スナップエンドウ、いちご、たまねぎ、じゃがいもです。食材を手にとった時の感触、色やにおいなどを感じながら、五感を使って楽しんでいました。こどもたちと一緒に皮をむいたり、切った断面を見たり、外側と中の色の違いを比べたりもしました。「いいにおい！」と言ったり、「かたいね」「しろい！」と感じたことを言葉にしたりする姿も見られました。



キッズでは、毎月さまざまな食育活動を行っています。会を重ねることで食材に興味をもったり、苦手だったものを少しずつ食べようとしたりしています。「たべれた！」と嬉しそうにしている姿もあり、食育を通して成長を感じる場面がたくさんあります。

普段、給食などで食べている食材も、実際に触れてじっくり観察してみることで、新たな発見がたくさんあります。これからも、食材に触れる経験を大切にしながら、「食べることって楽しい！」という気持ちにつながる食育を楽しめるようにしていきたいと思います。

9月はマナーについての食育をします。食事の時の姿勢や食器の並べ方など、こどもたちに分かりやすいように写真を見たり実際に食器を使って話をしていきます。

塩川 優花